

20 歳の集い実行委員会及びアトラクション等企画・運営業務支援

プロポーザル実施要領

令和 7 年 8 月

真庭市役所生活環境部くらし安全課

1 事業概要

(1) 目的

本事業は、「20歳の集い」の式典後に実施するアトラクション等を行政主導ではなく、参加者の代表である20歳の集い実行委員の自由な発想や自主性を引き出し、より思い出深く、より意義のあるものにするとともに移住定住推進の契機と捉えた啓発活動の実施を目的としている。

本業務は性質及び目的が価格のみによる競争入札に適しないものであり、業務実績、企画力、創造性、調整能力等を勘案し、総合的な見地から事業の履行に最も適した候補者を決定するために、プロポーザル方法を採用する。

このため、必要な手続き、要件及び審査方法等について定める。

(2) 業務名

20歳の集い実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務

(3) 業務内容

20歳の集い実行委員会及びアトラクション等の企画・運営支援（別紙仕様書のとおり。）

(4) 業務期間

契約締結の日から令和8年3月27日（金）まで

2 業務に要する費用（予定価格）

1,986,050 円（消費税を含む）

3 参加資格

プロポーザルに参加できる者（提案者となろうとする者）は、次に掲げる事項を満たす者でなければならない。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 団体又はその代表者が契約を締結する能力を有さない者及び破産者で復権を得ない者でない者。
- (3) 会社更生法に基づく更正手続開始の申立て又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。
- (4) 本業務遂行に必要な知識・経験・技能等を有し、かつ、事業目的の達成及び事業計画の遂行に必要な組織及び人員、必要な各種法令に基づく許可等を有している者。

4 日 程

- | | |
|------------|-------------------------|
| (1) 公告 | 令和7年8月21日（木）真庭市ホームページ掲載 |
| (2) 質問受付締切 | 令和7年9月3日（水）午後1時まで（必着） |

(3) 質問回答	令和7年9月8日（月）※予定
(4) 参加申込書受付締切	令和7年9月11日（木）正午まで（必着）
(5) 企画提案書等受付締切	令和7年9月22日（月）午後4時まで（必着）
(6) 選定審査	令和7年9月29日（月）※予定
(7) 審査結果の通知	選定審査後、速やかに通知する。
(8) 審査結果の公表	選定審査後、速やかに真庭市ホームページにて公表する。
(9) 契約締結	最優秀提案者と協議のうえ締結する。

5 参加申込

本プロポーザルに参加する者は、次のとおり参加申込書を提出すること。

(1) 提出書類各1部

- ① プロポーザル参加申込書【様式1】
- ② 登記簿謄本又は履歴(現在)事項全部証明書
- ③ 財務諸表等の写し
- ④ 直近年度の県税、市税の納税証明書（未納がないことが確認できるもの）
- ⑤ 真庭市暴力団排除条例に係る誓約書【様式2】

(2) 提出期限

令和7年9月11日（木）正午まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送（宅配便も可。以下「郵送等」という。）により提出すること。

持参の場合の受付時間は、開庁日の午前9時から午後5時までとする。（提出期限日は、午後4時まで。）

なお、郵送等で提出する場合は、受取日時及び配達されたことが証明できる方法とすること。

(4) 提出先

〒719-3292 真庭市久世 2927 番地 2
真庭市生活環境部くらし安全課

6 質問の受付及び回答

(1) 提出方法

質問書【様式3】により、メールにて提出すること。

※メール以外の方法で提出された質問に対しては回答しない。

送信先: kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

（件名: プロポーザル(20歳の集い)の質問について）

(2) 提出期限

令和 7 年 9 月 3 日（水）午後 1 時まで（必着）

(3) 提出先

真庭市生活環境部くらし安全課

(4) 回答予定日

令和 7 年 9 月 8 日（月）

質問者の名前を伏せて市公式ホームページに掲載

※質問書への回答は、本実施要領の追加または修正として取扱うものとする。

7 企画提案書等の作成及び提出

(1) 提出書類・必要部数

A4 横長、横書き、片面印刷で左綴じ（クリップ止め）とし、企画提案書（様式 4）と共に正本を 1 部、副本を 6 部を提出すること。また、メールで電子データ（PDF）を提出すること。

①提案書【様式 4】

②実施体制各種調書及び企画提案書等

ア 会社概要【様式 5】

イ 技術者の概要【様式 6】

ウ 業務実績調書【様式 7】

※類似事業を企画運営した実績についてその内容や成果物等が分かる資料を添付すること。

エ 担当技術者調書【様式 8】

オ 技術責任者の経歴及び実績等調書【様式 9】

カ 企画提案書（任意様式）

キ 見積書…【様式 10】 積算根拠となる内訳書（貴社任意様式）を添付すること。

(2) 作成要領

別紙「20 歳の集いの実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務仕様書」参照。

(3) 提出期限等

① 提出期限：令和 7 年 9 月 22 日（月）午後 4 時まで（必着）

② 提出場所：真庭市生活環境部くらし安全課

③ 提出方法：持参又は郵送等によること。なお、郵送等で提出する場合は、受取日時及び配達されたことが証明できる方法とすること。

④ 留意事項：提出期限までに提案書の提出がない場合は、本プロポーザルへ参加を辞退したものとみす。

(4) その他

- ① 提出書類の提出は1者（社）1提案とする。
- ② 提出書類を受け付けた後の追加及び修正は原則として応じない。

8 審査方法

業務の履行に最も適した契約の相手方となる候補者を、厳正かつ公正に決定するため、審査会要領を別に定め、「20歳の集いの実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務プロポーザル審査委員会」で審査を行う。

プロポーザルの審査方法は以下のとおりとする。

(1) 審査（書類、プレゼンテーション、質疑応答等による審査）

提出された業務実施体制回答書及び企画提案書を下記に示す審査基準に基づき審査し、その内容により得点を加減し、評価点数が最も高い者を候補者とする。

(2) プレゼンテーション及びヒアリングの方法

提案書を提出した参加者は、別途くらし安全課が指定する日時（令和7年9月29日（月）を予定）に指定された会場においてプレゼンテーションを行い、引続き質疑応答を行う。

① 説明時間は1社あたり15分以内とし、質疑応答時間は10分以内とする。

② 出席者は1社あたり3名以内とする。

また、指定する時間までに会場外の指定場所にて待機するものとする。

③ 説明に際し、プロジェクター等の機材の使用を認めるが、真庭市からは、プロジェクター、スクリーン及び延長コード以外の機器の貸し出しは行なわない。

(3) プロポーザル選定結果等の公表

契約候補者を特定した場合は、速やかに市公式ホームページで情報を公表する。公表する内容は、全ての参加業者を明らかにし、契約候補者以外の得点が特定されないように配慮して得点を公表。

9 審査基準及び配点

審査基準は次のとおりとする。

審査基準（予定）（計110点満点）

（1）事業者評価 20／110点

	大項目	中項目	選定基準等	配点
①	会社概要	会社概要は適正であるか	事業者として業務を完了することができる専門的知識を持った人員を配置しているか。	5

②	同種・類似業務の実績	事業者の業務実績	同種・類似業務の実績があり、業務の確実な実施が見込まれるか。	5
③	管理技術者の実績	予定する管理技術者の必要な知識・経験	配置予定の管理技術者は同種又は類似業務の実績があるか。	5
④	担当技術者の実績	予定する担当技術者の必要な知識・経験	配置予定の担当技術者は同種又は類似業務の実績があるか。	5
事業者評価計				20

(2) 見積額評価 10 / 110点

	大項目	中項目	選定基準等	配点
⑤	提示見積額	見積金額の評価	見積金額について相対的に評価する。 ※最低価格を満点として、その割合で案分して評価 算定式：配点 10 点×（最低価格÷提案見積金額）小数点以下切り捨て 予定価格を超えた場合は 0 点。	10
見積額評価計				10

(3) 提案内容の評価 50 / 110点

	大項目	中項目	選定基準等	配点
⑥	取組方針	実施方針・実施フロー	仕様書に基づき、業務の目的や内容の理解度、具体的な実施方針が示されているか。	10
⑦	作業工程	作業スケジュール	作業工程が具体的で、進捗状況の管理等、業務を円滑・確実に実施することが期待できるか。	10
⑧	整合性	関連計画との整合性	真庭市総合計画等の関連計画を踏まえた提案であり、業務目的と整合性が取れているか。	10
⑨	独自性	企画・提案の独自性	本市の現状、課題等を適切に捉え、基本を押さえつつ、独自性の高い企画提案がされているか。	10
⑩	実現性	企画・提案の実現性	類似実績の提示など、提案内容の実現性が感じられる説得力のある提案であるか。	10
提案内容の評価計				50

(4) プレゼンテーションの評価 30 / 110点

	大項目	中項目	選定基準等	配点
⑪	プレゼンテーション	取組姿勢	提案資料について、的確な文書表現、作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法等はわかりやすく、業務に対する意欲や熱意が感じられ、提案に説得力があるか。	10
⑫		コミュニケーション能力	プレゼンテーションはわかりやすく、質疑に対しての応答が適切か。	10
⑬		提案内容の魅力度	プレゼンテーションの内容に魅力や期待を感じることができたか。	10
プレゼンテーションの評価計				30

10 失格事項

本プロポーザルの提案者若しくは提出された提案書が、次のいずれかに該当する場合は、その提案を失格とする。

- (1) 参加資格要件を満たしていない場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 実施要領等で示された、提出期限、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類提出があった場合
- (4) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- (5) 各審査員の審査点合計を全て足した審査点総合計が満点の6割に満たない場合
- (6) 評価採点表の中項目のいずれかの項目で各審査員の審査点に0点の項目がある場合

11 契 約

候補者決定後、随意契約に係る協議を行う。協議が整い次第、速やかに契約の手続きを行うものとする。

12 その他留意事項

- (1) 提出書類に虚偽の記載をした場合は、提案を失格とする。
- (2) 提出書類は返却しないとともに、審査以外には提出者に無断で使用しない。
- (3) 書類の作成、提出及びその説明に係る費用は、提出者の負担とする。
- (4) 評価点が同点の者が2者以上いる場合の順位は審査委員会が審議して決定する。
- (5) 提案者が1者の場合、本プロポーザルは成立するものとするが、選定方法は審査委員会で決定する。

(6) 審査経過については公表しない。また、審査結果に対する異議申し立ては、これを受け付けない。

13 担当部署（提出・問合せ先）

真庭市生活環境部くらし安全課（担当：豊田、米山）

〒719-3292 岡山県真庭市久世 2927 番地 2

TEL0867-42-1017 FAX0867-42-7455

E-mail kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

【様式 1】

プロポーザル参加申込書

令和 年 月 日

真庭市長 太 田 昇 様

20歳の集いの実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務に係る公募型プロポーザル実施要領に基づき、プロポーザルに参加することを申し込むとともに、同要領に定める参加資格を、全て満たしていることを誓約します。

参 加 業 者	住 所		
	会社名		
	代表者 (職氏名)	印	
	業 務 担 当 者 (※)	職・氏名	
		所属	
		住所	
		TEL	
		FAX	
	E-Mail		

※ 当プロポーザルに関する連絡先・書類の送付先を記入ください。

【様式 2】

令和 年 月 日

真庭市長 太 田 昇 様

住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

印

真庭市暴力団排除条例に係る誓約書

私は、真庭市暴力団排除条例（以下「条例」という。）に基づき、条例の趣旨を理解した上で、真庭市が行う公共工事その他の事務又は事業により暴力団を利することとならないように、下記の事項について誓約します。

これらの事項と相違することが判明した場合には、契約解除等の真庭市が行う一切の措置について、異議の申し立てを行いません。

なお、誓約事項の確認等のために、真庭市が岡山県警察本部等に対し照会を行うことについても同意します。

記

- 1 次に掲げる者が条例第 2 条に規定する暴力団員等ではないこと。また、暴力団員等を新たに選任しないこと。
 - （1）法人である場合 代表者及び役員
 - （2）個人事業主である場合 代表者
 - （3）個人である場合 個人本人
- 2 1 の各号に掲げる者が、暴力団員等と社会的に非難される関係を有していないこと。
- 3 暴力団員等を雇用していないこと。また、新たに雇用しないこと。
- 4 暴力団及び暴力団員等が実質的に経営に参加していないこと。
- 5 真庭市の発注する公共工事その他の事務又は事業について、下請負に付そうとする場合は、上記 1 から 4 までの事項を満たす者のみを下請負人とする。
- 6 条例第 4 条、第 7 条に基づき、必要書類の提出を求められたときは、速やかに提出すること。

以上

【様式 3】

令和 年 月 日

真庭市生活環境部くらし安全課 御中

住 所
会 社 名
代表者名
電話番号
担 当 者

質 問 書

20 歳の集いの実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務の提案依頼事項について、次の項目を質問いたします。

質 問 項 目	要 旨

【様式4】

令和 年 月 日

提 案 書

20 歳の集いの実行委員会及びアトラクション等企画・運営支援業務について提案書を提出します。

真庭市長 太 田 昇 様

提案者

住 所

会 社 名

代 表 者

印

電 話 番 号

F A X 番 号

E - m a i l

担 当 者 名

【様式5】

会 社 概 要

会 社 名		
本 社 所 在 地		
委 託 先 所 在 地		
会 社 設 立 年 月 日		
資 本 金		
事 業 所 数		
株 式 上 場 の 有 無	有り（ 部上場）・なし	
社 員 数	技 術 系	名
	事 務 系	名
	合 計	名
そ の 他 （ ）		

注）届出日時点の内容で記入してください。

【様式6】

技 術 者 の 概 要

専 門 分 野	社 員 数	うち有資格者数	
		資格名	人 数
	名		
そ の 他	名		
合 計	名	名	

注 1) 届出日時点の内容で記入してください。

注 2) 1 人の職員が 2 以上の専門分野に従事する場合は、主たる専門分野のみ記入し、重複させないこと。

【様式 7】

業 務 実 績 調 書

(過去 5 年間の類似の実績を記入してください。)

業 務 名	発注者	業 務 内 容	実施期間
			年 月 日～ 年 月 日

注 1) 業務内容は、主になる業務内容を記入してください。

注 2) 記入欄が不足する場合は複写してください。

【様式 8】

担 当 技 術 者 調 書

分 類	予定技術者氏名	所属・役職	保有技術資格名称
技術責任者			
担当者			

注 1) 氏名にはふりがなをつけてください。

注 2) 所属・役職については、提案書の提出者以外の企業等に所属する場合は、企業名等も記述してください。

注 3) 様式〇〇に経歴及び実績等についても記入してください。

【様式 9】

技術責任者の経歴及び実績等調書

技 術 責 任 者			
氏 名		生 年 月 日	
所属・役職		実務経験年数	
保 有 技 術 者 資 格			
保有資格名称	登 録 番 号	取得年月日	
同 種 業 務 経 歴			
業務名称	業務概要・業務の技術的特長・当該技術者の担当内容	発注者	実施期間
			令和 年 月～ 令和 年 月

注) 業務履歴を 5 件まで記入してください。